

短期仕事体験

体験レポート



学童塾の様子（私が体験した日のものではなく、株式会社さんびるから頂いた写真です。）

体験を通して

得られた学び

今回の体験にあたり、私が1日目に決めた最終ゴールは「地域の人、そして仕事に対して向き合う姿勢を学びたい。」というものでした。3日間という短い期間でも、そのゴールにしっかりとどり着けたと感じています。

・人を大切にしている

社員の方々が明るい声で挨拶を交わしていて、オフィス全体に明るい雰囲気があるのがとても印象的でした。また、学童塾のスタッフの方々が「子供たちの安全のために」「子供たちの成長のために」と、常にまっすぐ子供たちに向き合っているのが伝わってきました。会社説明でも言われた通り、心や価値観といった目に見えないものを大切にしている会社でした。

・仕事を楽しむ心

社員の方々が楽しそうに仕事をしていると感じました。自分がしている仕事に誇りを持っていて、前向きに取り組んでいる姿がたくさん見られました。

このような姿勢をもって仕事をしているからこそ、地域に密着した仕事ができるのだと学びました。

体験前後の印象の変化

この体験に参加するまで『株式会社さんびる』という会社のことをあまり知らず、地域に密着している話を聞いて、昔ながらの会社というイメージを持っていました。実際は昔ながらどころか、今の地域に必要なことを模索し、努力している会社で、イメージを丸ごとひっくり返されました。

学びを活かす

体験期間中、人と関わるうえで大切なことや、仕事をするうえで重要な心に何度も触れました。これからの就活に活かすのはもちろんのこと、アルバイトや大学の活動においても、ここで得た学びを大切にしていきたいです。自分が育ってきた地域に貢献していくときにも、ここで得た向き合い方を参考にしたいと思います。

体験内容

1日目

- ・全体の流れ確認
- ・会社の説明
- ・適性検査

まず、3日間の流れを確認し、最終ゴールを決めました。その後、会社の経営方針や沿革、そして実際に行っている事業について説明していただきました。

2日目

- ・学童塾

株式会社さんびるが行っている「学童塾」の仕事を体験しました。全学年の小学生が対象の学童で、近隣にあるいくつかの学校から子供たちがやってきているようでした。

施設の掃除を行ってから、小学校に子供たちを迎えに行き、一緒に遊んだり、宿題の手伝いをしたりしました。

3日目

- ・適性検査のフィードバック
- ・3日間の学びまとめ
- ・それぞれの学びの共有

体験の中で得た学びをまとめ、同じように仕事体験に参加していた方々と共有しました。

さんびるの「学童塾」

2日目に体験した学童塾が地域のニーズをしっかりとらえていて素敵だったので、良かったところを挙げていきます。

- ・学校までお迎えに来てくれる
- ・全学年の小学生対応
- ・卓球、書道、英会話などのオプションがある
- ・様々な学校、学年の子たちが繋がりを持つ

今回の体験でお世話になった株式会社さんびる本社の近くには小学校がいくつかありました。子供たちが安心して過ごせる空間があると、その地域で子育てをしている人たちが働きやすくなると思います。地域住民のニーズに応えた、とても素敵な事業だと感じました。